

別紙様式

令和8年度「尾道版『学びの変革』推進事業」に係る  
研究推進実施計画書

尾道市立美木原小学校 校長 石本 美喜

1 学校経営構想 (別紙)

学校経営目標

ともに学び合い、未来を創る子供の育成

スクールミッション

小中連携教育を基盤とした確かな学力の育成

目指す児童生徒像

- ◆自分や友達を大切にし、思いやりをもって人とのかかわる子供【感謝】
- ◆自分の考えを自分の言葉で表現する子供【自立】
- ◆目標に向かって根気強くやりぬく子供【挑戦】

2 教育研究構想 (別紙)

3 研究の概要

(1) 研究主題・副題

「わかった」実感と「できた」達成感を得られる授業の創造  
～学びをつなげる授業づくり～

(2) 研究主題の設定理由

本校は、昨年度の研究主題を「読解力を高める授業づくり～「言葉」を手がかりにした「伝え合う」授業を通して～」として、読みの手法である「フレームリーディング」を用いながら、教材文の中で、特に注目したい言葉を設定し、教師がその言葉の意味・働き・使い方を意識しながら授業を組み立てることに全学級で取り組んだ。また、読書活動やNIEにも取り組み、学校図書や新聞を活用した授業づくりや新聞に親しむことができる活動を行っている。

昨年度に実施した標準学力調査の国語科全体では、全国平均正答率を上回った学年は1学年であり、「読むこと」の項目についても、全国平均正答率を下回



る学年が多かった。

課題を分析すると、物語文では、①読み取ったことをもとに考えをまとめたり、相手の意見を正しく解釈しながら感想や考えを伝えたりすること、説明文では、②大事な言葉を使って要約したり、順序などを考えて全体を捉えたりすることに課題がある。授業においては、初読で読み進める学期末テストにおいては、達成率が低くなっており、③学んだことを次の学習へ生かしきれていない。また、話し合い活動において、ペアやグループでの対話活動を進める中で、④自分の考えを伝えることは出来ていても、意見の出し合いで終わり、いろいろな視点から意見を交わし読み深めていくことが難しい実態があった。

以上のことから、児童が粘り強く課題に取り組む中で学んだことを次の学習へとスパイラルにつなげていき、互いの意見を共有する中で比較したり分類したりしながらいろいろな視点から読み深める授業づくりを目指し、今年度は、研究主題を『「わかった」実感と「できた」達成感を得られる授業の創造』、副題を「学びをつなげる授業づくり」と設定した。その基盤として、「豊かな言葉と心を育む」読書活動を推進し、多くの本に出会わせる取組を継続する。授業では、「読むこと」において、引き続き「フレームリーディング」の手法を使って、既習の読み方（叙述・要旨・人物像・根拠）を明確にして授業で活用する。また、振り返りの時間を設定することで、学んだことが次の学習へ生かせる取組を行っていく。話し合い活動においては、友達の考えを学びに変える話型（例：〇〇さんの考えに付け足すと～です。）「〇〇さんと少し違って～と思いました。」）を使って考えを伝え合う時間を設定し、友達と意見をつなげながら読みを深める授業づくりに取り組む。また、基礎学力・読解力を高めるために、ドリルタイムを中心に継続的に音読に取り組む。

また、本校は、尾道教育総合推進計画「特別支援教育推進校」の指定を受けている。今年度は特別支援教育の「自立活動」について研究を進めていく。特別支援学級の児童の実態として、学習への向かい方や自己調整、他者との関わり方などに困難さを抱える児童が見られ、学びが十分に発揮されていない実態がある。そこで、自立活動の視点から、児童一人一人の認知特性やコミュニケーション、情緒面、学習への取り組み方を支援し、学習の基盤となる力を育てることが必要であると考えた。自立活動を通して身に付けた力を教科学習へとつなげることで、児童が安心して学びに向かい、「わかった」「できた」と実感できる授業の実現を目指すため、本研究に自立活動を位置づけていく。

### （３）研究のねらい

児童一人一人が学習内容を「わかった」と実感し、学んだことを活用して「できた」という達成感を得られる授業を創造し、学びをつなげる授業づくりについて研究する。

#### (4) 研究仮説

学びを関連付ける授業を構成し，対話と振り返りを充実させれば，児童は理解と活用を往還し，「わかった」「できた」という学習実感と達成感を高めることができるであろう。

児童の実態把握→授業のめあての設定→複数の活動→振り返りのサイクルを確実に回し，学びの連続性を作っていくことで自立活動の目標が達成できるであろう。

#### (5) 研究内容（研究の方向）

##### ①学びをつなげる「読むこと」の指導

- 物語文，説明文の単元前後で既習の読み方を明確にして授業で活用する。
- 単元終了後の振り返りを実施し，学びの足跡を記録する。
- 話型を使って考えを伝え合うことで学びを深める。

##### ②基礎学力を高めるためのドリルタイムの充実

- ドリルタイムで音読・声に出す活動，書く活動に取り組み，基礎学力を高める。

##### ③学びをつなげる「自立活動」の指導

- 児童の実態把握→授業のめあての設定→複数の活動→振り返りのサイクルを回す。

#### (6) 検証の指標

- ①②児童の読解力が向上したか。
- ③児童アンケートで，めあてを意識して自立活動をしていたか。

#### (7) 到達目標

| 検証の指標 | 目標項目                                                     | 1 学期           | 2 学期           | 3 学期            |
|-------|----------------------------------------------------------|----------------|----------------|-----------------|
| ①     | 国語科単元末テスト・学期末テスト（思判表の観点）通過率<br>各学年 80 点以上の児童が<br>80 % 以上 | 期待値<br>80 % 以上 | 期待値<br>80 % 以上 | 期待値<br>80 % 以上  |
| ②     | 国語科標準学力調査（「読むこと」の領域）通過率<br>各学年全国平均以上の児童が<br>80 % 以上      |                |                | 全国平均<br>80 % 以上 |
| ③     | 児童アンケートで，めあてを意識して自立活動をしている児童が<br>85 % 以上                 | 期待値<br>85 % 以上 | 期待値<br>85 % 以上 | 期待値<br>85 % 以上  |

#### 4 指導・助言者

| 氏 名    | 所属・職名等        | 備 考 |
|--------|---------------|-----|
| 桑田 晶子様 | 「ことば」の教育研究会代表 |     |

#### 5 研究計画

| 月 日          | 研 究 内 容                  | 講 師                             |
|--------------|--------------------------|---------------------------------|
| 4 月 8 日（水）   | 今年度の研究構想について             | 研究部                             |
| 4 月 21 日（火）  | 今年度の研究（自立活動）について         | 福山特別支援学校                        |
| 4 月 30 日（木）  | フレームリーディング（授業研究）         | 研究部                             |
| 5 月 7 日（木）   | 全国学テ採点・分析<br>（国語・算数）     | 研究部・6 年                         |
| 5 月 15 日（金）  | 教材分析（授業研究）               | 研究部                             |
| 6 月 3 日（水）   | 授業研究（5 年生・6 年生）          | 桑田晶子先生                          |
| 6 月 8 日（月）   | 教材分析（授業研究）               | 研究部                             |
| 6 月 19 日（金）  | 特別支援学級授業研究（あお3・あお4）      | 福山特別支援学校<br>広島西特別支援学校           |
| 6 月 29 日（月）  | 授業研究（4 年生・3 年生）          | 桑田晶子先生                          |
| 7 月 24 日（金）  | 1 学期の研修のまとめ              | 研究部                             |
| 8 月 25 日（火）  | 指導案検討（特別支援学級）            | 福山特別支援学校                        |
| 8 月 26 日（水）  | 指導案検討（6 学級）              | 桑田晶子先生                          |
| 8 月 27 日（木）  | 福山特別支援学校訪問・指導案検討（特別支援学級） | 福山特別支援学校                        |
| 9 月 10 日（木）  | 特別支援学級授業研究（あお1・あお2）      | 福山特別支援学校<br>広島西特別支援学校           |
| 10 月 1 日（木）  | 授業研究（1 年生・2 年生）          | 桑田晶子先生                          |
| 11 月 25 日（水） | 授業公開（10 学級）              | 桑田晶子先生<br>福山特別支援学校<br>広島西特別支援学校 |
| 12 月 25 日（金） | 2 学期の研修まとめ               | 研究部                             |
| 1 月 27 日（水）  | 授業研究（専科）                 | 尾道教育委員会指導主事<br>平田志穂様            |

|          |                 |        |
|----------|-----------------|--------|
| 2月19日（金） | 今年度のまとめ         | 桑田晶子先生 |
| 2月25日（木） | 学力テスト分析・取組シート作成 | 研究部    |
| 3月4日（木）  | 次年度に向けて         | 研究部    |

## 別紙様式 1

令和 8 年度「尾道版『学びの変革』推進事業」に係る  
研究推進予算計画書

尾道市立美木原学校 校長 石本 美喜

| 費 目          |       | 金 額          | 明 細                                                      |
|--------------|-------|--------------|----------------------------------------------------------|
| 節            | 細 節   |              |                                                          |
| <u>報 償 費</u> | 講師報償費 | ①<br>10,800円 | ① 「ことば」の教育研究会 桑田 晶子先生(6月)<br>2,700円×4時間=10,800円          |
|              |       | ②<br>10,800円 | ② 同(6月)<br>2,700円×4時間=10,800円                            |
|              |       | ③<br>10,800円 | ③ 同(8月)<br>2,700円×4時間=10,800円                            |
|              |       | ④<br>10,800円 | ④ 同(10月)<br>2,700円×4時間=10,800円                           |
|              |       | ⑤<br>10,800円 | ⑤ 同(11月)<br>2,700円×4時間=10,800円                           |
|              | 報償費小計 | 54,000円      |                                                          |
| <u>旅 費</u>   | 講師旅費  | ① 1,820円     | ① 「ことばの教育研究会」 桑田 晶子先生(6月)<br>往復：鵜飼～美木原小学校前(バス)<br>1,820円 |
|              |       | ② 1,820円     | ① 同(6月) 1,820円                                           |
|              |       | ③ 1,820円     | ② 同(8月) 1,820円                                           |
|              |       | ④ 1,820円     | ③ 同(10月) 1,820円                                          |
|              |       | ⑤ 1,820円     | ④ 同(11月) 1,820円                                          |
|              | 視察旅費  |              |                                                          |
|              | 旅費小計  | 9,100円       |                                                          |
| 合 計          |       | 6,3100円      |                                                          |

※報償費，旅費合わせて7万円以内の予算内で計上してください。